

## 課題研究の概要

(1)全体の概要（構造図）

### 研究主題

## 「豊かな心」を育む道德教育のあり方

子どもが主体的に考え、議論する「特別の教科 道德」の時間

### 目指す子ども像

- よりよく生きるための基盤となる道德性を高めようとする子ども
- どのように社会・世界と関わり、より良い人生を送るかを考える子ども
- 自分ならどのように考え、行動・実践する子ども

### 研究の仮説

- (1) 多様な見方や考え方の中で子どもたちに考えさせる素材を盛り込んだ教材の充実や指導方法の改善により、子どもの道德的な判断力・道德的な心情や実践意欲を高めようとする。
- (2) 考え、議論する「学び合い」を位置づけた指導過程の工夫や問題解決型の授業展開を行うことにより、自ら道德的問題を分析し、複数の解決策を構想し、その理由と予測した結果を総合的に判断し、実際に道德的行為を行うようになる。

### 研究の内容

#### 【理論編】

- (1) 考え、議論する「学び合い」に関する理論研究
  - ①協同的に課題解決に取り組ませる工夫
  - ②言語活動を充実させる指導法の工夫
- (2) 問題解決型の道德の授業に関する理論研究
- (3) 子どもたちに開かれた評価に関する理論研究
  - ①自己評価、相互評価を活用した評価方法

#### 【実践編】

- (1) 学習指導案の作成と検証授業
- (2) 「学び合い」を位置づけた指導過程について
  - ①導入の工夫
  - ②展開の工夫
  - ③終末の工夫
- (3) 実践事例の収集と検証
- (4) 読み物教材や魅力的な教材の活用について

## (2)研究推進計画

### ①研究の推進期間

平成29年度から平成30年度までの2か年とします。

### ②研究主題の設定

空知教育センターの研究主題は、テーマの調査研究を通して、空知管内の教育研究の向上に資することを目的としています。課題研究のテーマは、各学校及び市町教育委員会を対象に意向調査を実施し、その結果を参考にして空知管内の今日的な教育課題を洗い出し、設定しています。

### ③課題研究の推進内容

#### ア 課題研究委員会の設置

課題研究を推進するにあたっては、空知管内の小中学校長及び当該教育委員会教育長から推薦を受けた「課題研究協力員」並びに空知教育センター所員で構成する課題研究委員会を設置し、調査研究を行います。

#### イ 平成29年度の課題研究委員会の構成メンバー

橋本 憲	雨竜町立雨竜中学校	辰口 敦子	新十津川町立新十津川小学校
森浦 佳康	奈井江町立奈井江中学校	村川 恵太	北竜町立真竜小学校
田中 圭輔	砂川市立北光小学校		
飯塚 博明	空知教育センター所員	池田 瑞恵	空知教育センター所員
高山 幸	空知教育センター所員		

#### ウ 課題研究委員会の活動

- 理論研究
- 研究授業による実践検証
- 主題に関する研究会への参加
- 研究のまとめとしての研究紀要などの発行

#### エ 研究成果の発信

- 課題研究の成果として、平成29年度は「研究中間報告」、平成30年度は「研究紀要」を発行するとともに、電子データにまとめ、空知管内小中学校等へ発信します。
- 平成30年1月には「課題研究（中間）発表会」を開催し、研究1年次の成果と課題を明らかにし、平成31年1月には、研究2年次のまとめとして「課題研究発表会」を、空知教育センターの「研修講座」と関連させて行います。  
また、授業研究を伴う「課題研究検証授業」に関しては、小中学校へ案内し、教員の参加を募集し、研究成果の環流を行います。